

2027年早春の就航を目指し、新造船の建造を決定**コンセプトは“未来を担う子供たちが社会の真ん中に”**

～本船中央のキッズルームやタイプ別個室を新設、快適な船旅をご提供～

ハートランドフェリー株式会社（本社：北海道稚内市 代表取締役社長：蔦井宏典）は、2027年早春の就航を目指し、新造船の建造を決定いたしました。

本船は、在来船ボレアース宗谷（2003年8月就航）の代替船として、内海造船株式会社（広島県尾道市瀬戸田町）で建造。2019年2月就航のアマポーラ宗谷（4,265トン）と同型船となりますが、車両倉の船尾天井部分を閉鎖し船が傾いた際に海水が流入するのを防ぐ構造を採用し、国土交通省が定める甲板が二層ある船舶の要件を満たすことで計算上表記されるトン数が減少、約2,000総トン型となります。

船名につきましては、2026年7月予定の進水式にて命名となります。

コンセプト

“未来を担う子供たちが社会の真ん中に”の想いから「こどもまんなかシップ」とし、キッズルームを本船中央に配しました。

また、個人や少人数のプライベート空間を重視した、タイプ別の個室を新設いたしました。快適な船旅を提供する横揺れ防止装置（フィンスタビライザー）はもとより、車両倉の船尾天井部分を閉鎖し船が傾いた際に海水が流入するのを防ぐ構造を採用したことから復原性能が向上、さらに船内はリラックスできる空間を重視した色彩のデザインを考慮しており、利尻・礼文への船旅をより楽しく安全に過ごしていただけるよう配慮いたします。

■会社概要

商号 ハートランドフェリー株式会社

代表者 代表取締役会長：蔦井孝典 代表取締役社長：蔦井宏典

所在地 北海道稚内市開運2-7-1 電話：0162-23-3780

企業HP <https://heartlandferry.jp>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

ハートランドホールディングス株式会社

担当：経営企画本部 関 電話：011-252-7127（平日9：00～17：00）